

リンパ球Primary Cultureに最適 TAZETTA-F (タゼッタ エフ) 抗CD3抗体コーティング用バッグ



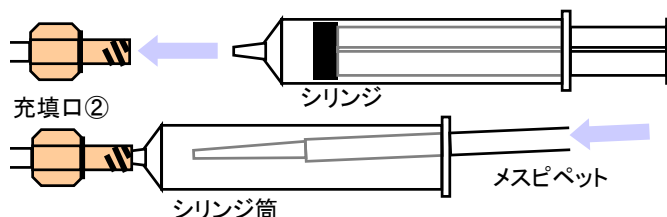
【特徴】

培養面積: 215cm²

培養液量: 50~300mL

- ① サンプルポート
- ② スクリューキャップ付充填口

- ◆ サンプルポートはゴム栓になっているので注射針付シリンジによるサンプリングが可能です
- ◆ チューブの先のスクリューキャップをはずしていただくと充填口がついています
- ◆ 通常タイプ、ルアーロックどちらのシリンジでも装着可能です
- ◆ 液体の出し入れはチューブの先にシリンジ筒のみを装着し、メスピペット等でも行うことができます
- ◆ 抗CD3抗体コーティングの際の液量は5~10mLがおすすめです
- ◆ なるべく空気を抜いていただくと、少ない液量でも一面に広がります
- ◆ 培養後、1000mLバッグに無菌接合していただくとコンタミネーションの心配なく細胞液懸濁液が移せます

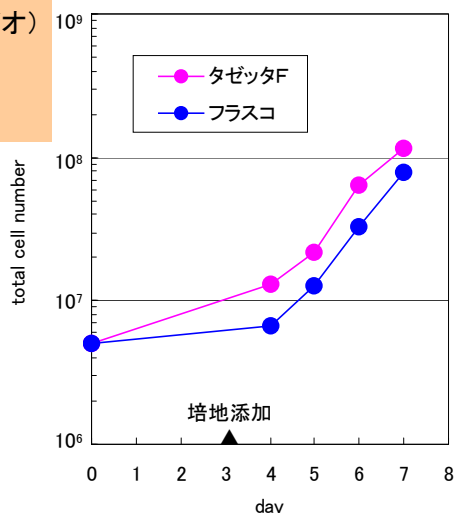


【培養実施例】

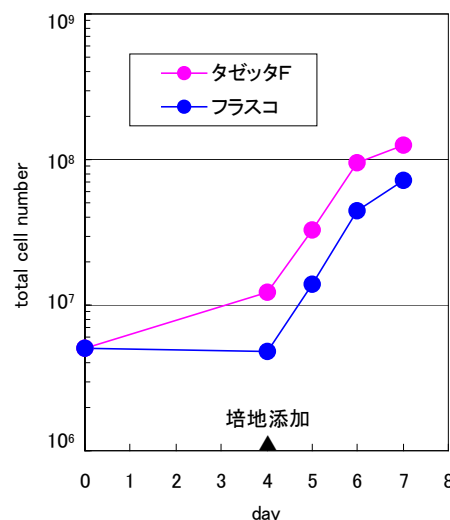
ヒト末梢血由来単核球
初期細胞数: 5×10^6 cells
培地: KBM540(コージンバイオ)
1%自己血清添加
対照: フラスコ (225cm²)
抗CD3抗体コート: RT, 1h



【例1】



【例2】



- ◆ 通常のフラスコ培養より 増殖性に優れています
- ◆ 一週間の培養で約20倍に増殖しました

TAZETTA とは、日本水仙(ニホンズイセン)の学名 *Narcissus tazetta* が由来です「小さな盃」という意味があります

コージンバイオ株式会社

〒350-0214埼玉県坂戸市千代田5-1-3

TEL(049)284-3781

FAX(049)284-4784

ホームページ <http://www.kohjin-bio.co.jp/>